（別記様式第１号）

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　令和　　　年　　月　　日

新型コロナウイルス感染症の影響による

家計急変に伴う授業料減免申請書

　群馬県立女子大学長　様

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　(申請者)学籍番号

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　氏　名　　　　　　　　　　　　　　　印

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　住　所

　　 (保証人)氏　名　　　　　　　　　　　　　　　印

 住　所

 申請者との続柄

　授業料の減免について、関係書類を添えて下記のとおり申請します。

　なお、高等教育修学支援制度による授業料減免は受けていません。

記

１　申請の内容

 令和５年度 前期分

　　　　　　　　　　　　　授業料　金額　　２６７,９００　円の 　半額免除

　　　　　　　　後期分

２　申請理由

　※新型コロナウイルスの影響により収入が減少した人の続柄、職業、状況等について、減収前後の状況が分かるように具体的に記入してください。

　※申請者は学生本人です。

　※「１ 申請の内容(前期分・後期分)」について、該当しない区分を二重線で消して申請してください。

３　家族の状況　※別生計の場合は備考欄に「別生計」と記載のうえ、別途「別生計理由書」を提出してください。

|  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 区分 | 続柄 | 氏　　　名 | 年齢 | 職業 | 在職期間 | 勤務先 | 備考 |
| 就学者を除く世帯員 | 父 |  |  |  |  |  |  |
| 母 |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |

|  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 区分 | 続柄 | 氏　　　名 | 年齢 | 在校学校・学年(私・国・公の別記入) | 奨学金 | 減免 | 通学方法 |
| 就学者 | 本人 |  |  |  | 有・無 | 有・無 | 自宅・自宅外 |
|  |  |  |  | 有・無 | 有・無 | 自宅・自宅外 |
|  |  |  |  | 有・無 | 有・無 | 自宅・自宅外 |

４　家計基準

新型コロナウイルスにより収入の影響を受けた生計維持者(※)について、以下を記入してください。

記入のないものについては、令和元年の収入等により算定します。(失業手当等も計上すること)

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 学生との続柄 | 氏　　名 | 【給与収入】3か月分の給与収入前期：2022年10月～2023年5月　後期：2023年4月～2023年9月のうち連続した3か月分 | 【商店・農業工業・個人経営等】3か月分の所得前期：2022年10月～2023年5月　後期：2023年4月～2023年9月のうち連続した3か月分 |
|  |  | 月分給与収入 　　　　円 | 月分収入　　　　　　　　　　　円 | 月分所得(＝収入-経費)　　　　　　　　　円 |
| 月分給与収入　　　　　 　　　　 円 | 月分収入　　　　　　　　　　　円 | 月分所得(＝収入-経費)　　　　　　　　　円 |
| 月分給与収入　　　　　 　　　　　 円 | 月分収入　　　　　　　　　　　円 | 月分所得(＝収入-経費)　　　　　　　　　円 |
| **3か月分給与収入合計×４****年額(見込)　　　　 　　　　 　 円** | **3か月分所得合計×４****年額(見込)　　　　　　　　　　　　　　円** |
|  |  | 月分給与収入 円 | 　月分収入 　　　　　　　円 | 月分所得(＝収入-経費)　　　　　　　　　円 |
| 　 月分給与収入  円 | 　月分収入 　　　　　　　円 | 月分所得(＝収入-経費)　　　　　　　　　円 |
| 　 月分給与収入 円 | 　月分収入 　　　　　 　　円 | 月分所得(＝収入-経費)　　　　　　　　　円 |
| **3か月分給与収入合計×４****年額(見込)　　　 円** | **3か月分所得合計×４****年額(見込)　　　　　　　 円** |

(※)生計維持者は原則父母２名。父又は母と死別・生別している場合には１名。ただし、再婚している場合は、再婚相手を含めた２名

５　公的支援の受給確認

公的支援を受給していますか。　　　　　　(　　はい　／　いいえ　　)

　　具体的な支援策の名称：

６　特記事項

　①母子家庭もしくは父子家庭ですか。　　　　(　　はい　／　いいえ　　)

　②自宅外通学者ですか。　　　　　　　　　　(　　はい　／　いいえ　　)

　③世帯に障害のある方はいますか。　　(　　はい　／　いいえ　　)

添付書類チェックリスト　　　**※提出書類が不足している場合は、申請を受理できません。**

【１．必須書類】

●新型コロナウイルスにより収入の影響を受けた生計維持者の減少後の収入等が分かる書類

□（給与所得者）

　　　・前期：2022年10月～2023年5月　後期：2023年4月～2023年9月　のうち連続する３か月分の給与明細の写し（３か月分×４で年間収入見込額を算出）

 　　 ・新型コロナウイルス感染症の影響により失職した場合は、雇用保険被保険者離職票または雇用保険受給資格者証の写し(失業手当の金額が分かる書類を添付のこと)

□（事業・配当・不動産・雑所得者）

 　　　・前期：2022年10月～2023年5月　後期：2023年4月～2023年9月　のうち連続する３か月分の帳簿等（月次資産表、売上帳簿等）の写し（３か月分×４で年間所得見込額を算出）

●影響を受けた生計維持者以外の、収入のある世帯員全員の収入等が分かる書類(別生計は除く)

　　□　令和元年の所得と比較し、変更がなかった場合：令和５年度（令和４年分）所得(課税)証明書、令和４年源泉徴収票等

　　□　令和元年の所得と比較し、減少した場合：

前期：2022年10月～2023年5月　後期：2023年4月～2023年9月　のうち連続する３か月分の給与明細の写し・帳簿等（月次資産表、売上帳簿等）の写し（３か月分×４で年間収入見込額を算出）等

【２．公的支援を受給している場合】

□　国や地方公共団体が新型コロナウイルス感染症の感染拡大による収入減があった者を対象として実施した公的支援（税等の納付猶予も含む。）を受けた場合は、その受給証明書の写し

【３．生計維持者の所得が令和元年と比較し２分の１に減少した場合】

□　生計維持者の市町村が発行する所得証明書(収入額、所得額、市・県民税額、各種控除、扶養人数等が記載されている記載省略のない令和２年度（令和元年分）所得（課税）証明書)

　　※令和元年の所得と比較し、半減を確認

【４．その他該当者のみ提出する書類】

　□　同居の家族が別生計の場合、別生計理由書

　　　(例：同居の兄は働いて収入があるが、別生計)

□　本人が自宅外通学者の場合は、賃貸借契約書の写し(契約期間、契約内容、本人の居住が明確に分かるもの)

□　世帯員の中に障害のある者がいる場合は、障害者手帳等の写し

□　世帯員の中に長期療養中の者がいる場合は、医療費の領収書の写し

□　主たる家計支持者が別居している場合は、別居のために支出している金額が分かる書類の写し

□　火災、風水害、盗難等の被害を受けた世帯は、被害を受けた時期と内容及び将来長期にわたって支出増または収入減になると認められる年間金額を明記した任意の書類

□　父母以外の者で収入を得ている世帯は、その事情を申告する任意の書類